

鳥城會報

◆發行

城会事務局

司

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157
158
159
160
161
162
163
164
165
166
167
168
169
170
171
172
173
174
175
176
177
178
179
180
181
182
183
184
185
186
187
188
189
190
191
192
193
194
195
196
197
198
199
200
201
202
203
204
205
206
207
208
209
210
211
212
213
214
215
216
217
218
219
220
221
222
223
224
225
226
227
228
229
230
231
232
233
234
235
236
237
238
239
240
241
242
243
244
245
246
247
248
249
250
251
252
253
254
255
256
257
258
259
260
261
262
263
264
265
266
267
268
269
270
271
272
273
274
275
276
277
278
279
280
281
282
283
284
285
286
287
288
289
290
291
292
293
294
295
296
297
298
299
300
301
302
303
304
305
306
307
308
309
310
311
312
313
314
315
316
317
318
319
320
321
322
323
324
325
326
327
328
329
330
331
332
333
334
335
336
337
338
339
340
341
342
343
344
345
346
347
348
349
350
351
352
353
354
355
356
357
358
359
360
361
362
363
364
365
366
367
368
369
370
371
372
373
374
375
376
377
378
379
380
381
382
383
384
385
386
387
388
389
390
391
392
393
394
395
396
397
398
399
400
401
402
403
404
405
406
407
408
409
410
411
412
413
414
415
416
417
418
419
420
421
422
423
424
425
426
427
428
429
430
431
432
433
434
435
436
437
438
439
440
441
442
443
444
445
446
447
448
449
450
451
452
453
454
455
456
457
458
459
460
461
462
463
464
465
466
467
468
469
470
471
472
473
474
475
476
477
478
479
480
481
482
483
484
485
486
487
488
489
490
491
492
493
494
495
496
497
498
499
500
501
502
503
504
505
506
507
508
509
510
511
512
513
514
515
516
517
518
519
520
521
522
523
524
525
526
527
528
529
530
531
532
533
534
535
536
537
538
539
540
541
542
543
544
545
546
547
548
549
550
551
552
553
554
555
556
557
558
559
560
561
562
563
564
565
566
567
568
569
570
571
572
573
574
575
576
577
578
579
580
581
582
583
584
585
586
587
588
589
590
591
592
593
594
595
596
597
598
599
600
601
602
603
604
605
606
607
608
609
610
611
612
613
614
615
616
617
618
619
620
621
622
623
624
625
626
627
628
629
630
631
632
633
634
635
636
637
638
639
640
641
642
643
644
645
646
647
648
649
650
651
652
653
654
655
656
657
658
659
660
661
662
663
664
665
666
667
668
669
670
671
672
673
674
675
676
677
678
679
680
681
682
683
684
685
686
687
688
689
690
691
692
693
694
695
696
697
698
699
700
701
702
703
704
705
706
707
708
709
710
711
712
713
714
715
716
717
718
719
720
721
722
723
724
725
726
727
728
729
730
731
732
733
734
735
736
737
738
739
740
741
742
743
744
745
746
747
748
749
750
751
752
753
754
755
756
757
758
759
760
761
762
763
764
765
766
767
768
769
770
771
772
773
774
775
776
777
778
779
780
781
782
783
784
785
786
787
788
789
790
791
792
793
794
795
796
797
798
799
800
801
802
803
804
805
806
807
808
809
810
811
812
813
814
815
816
817
818
819
820
821
822
823
824
825
826
827
828
829
830
831
832
833
834
835
836
837
838
839
840
84

03(4405)6258

鳥城会の将来に向けた取り組み

鳥城会会長 小島憲道



昨年からはまった新型コロナウイルスの感染は、世界経済のみならず社会システムにも様々な影響を与えており、未来を予測して対応することが困難な状態になっています。こ

の影響で昨年の鳥
城会総会や史跡巡
りは中止となり、
書面による議決と
いう形になりました。その後も感染
が収束しない状況
から、本年度は書
面による議決と併
せてZOOMによる

総会・特別講演・懇談会を開催することになりました。執行部と学年幹事はこの間、定期的にZOOMによる会議を開き、鳥城会の将来に向けたあり方や取り組みを検討してきました。

喫緊の課題は、会員の皆様、特に若い世代の同窓生に鳥城会を身近な存在にしてみらうことであり、そのためには魅力的で臨場感のあるホームページが必要不可欠であると考え、準備を進めてい

会の方々と話をしたいですと、それぞれの際の困難を克服して新しい道を開拓し、最前線で活躍されている方が実に多いことに気がつかされま

す。同窓生の中で、社会人として活躍されている若い

方々やこれから取り
組むべき道を模索し
ている大学生の方々
にも、総会・懇親会
やホームページを通
してこのことを知っ
て頂きたいと思っ
ています。そして、鳥
城会の先輩達との交
流や情報交換が大き
な刺激と励みにな
り、そのことが鳥城
会の更なる活性化に
繋がっていくものと
思っています。また、
新型コロナウイルスの
感染が収束したた
ら、以前好評であつ
た小規模な講演会や
交流会も検討してい
きます。

経理面では、鳥城
会の運営を安定させ
るため、会報に広告
を掲載することに致
しました。これは、
鳥城会へ協賛してい
ただくと共に、鳥取
西高の出身者が様々
な分野で活躍されて
いることを広く知っ
て頂き、鳥城会の会
員との相談や連携に
繋がっていくものと
思っています。ま

西 高を卒業してから半世紀が過ぎ、「高齢者」と呼ばれる年代になりました。子どもの頃からアナウンサーになるのが夢でしたので、大学卒業後、フリーランスでテレビ番組のレポーターや司会の仕事に就き、40歳過ぎまでテレビ業界で仕事をしていました。その後専門学校講師を経て、(財)日本電信電話(ユザ協会(現在は公益財団法人))との出会いがきっかけで、電話応対を中心にコミュニケーション



最近思うこと

た、広告収入により運営経費に余力が出てきた段階では、参加費の軽減を通して学生の参加が促進されることを願っております。

2023年は、鳥取西高の創立150周年になりますので、鳥取西高や同窓会と連携して記念事業の準備を進めていきたいと思っています。

す。
10月23日(土)
12:30にZOOM
で皆様と笑顔でお会
いできることを楽し
みにしております。

ンの指導をするようになり、社員研修の講師を30年近く務めています。

毎年全国の企業の社員1万人以上が参加して応対技術を競う電話応対コンクールという大会が行われています。今年で60回目を迎える歴史のある大会です。私は、全国大会を目指して電話応対のトレーニングに励む選手たちの指導、地区大会、都県大会の審査委員長を長年務め、30年近くコンクールに関わってきました。

コンクール問題が発表されるのが毎年4月1日。それから全国大会まで半年以上かけて、各都道府県レベルでコンクールへ向けての勉強会、地区大会、都道府県大会が行われ、全国大会へ出場する選手

が決まります。全国大会では各地から選ばれた選手50数名が技を競い、電話応対日本一が決まるのです。

この電話応対コンクールは、元々は電話交換手のための競技大会でした。通信形態も大きく様変わりし、ホテルや百貨店などの限られた業界以外では、電話交換手という仕事自体がなくなりました。今ではコールセンターのオペレーターの方たちの参加が一番多いかもしれませんが、時代と共に求められる応対も変化してきました。30年前は美しい声で流暢に応対できる選手が上位を占めました。が、今では流暢さより、応対者の人柄が表れ、相手の気持ちに寄り添うことので



中小企業診断士への研修にて

きる対応が求められるようになっていいます。

例年全国一〇〇〇人以上の人たちが集まって主要都市で行われていた全国大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、昨年は競技がリモートで行われ、その模様が各地に配信されました。札幌で開かれるはずだった今年の全国大会も、リモートで行われることが決まっています。その他今年行われる予定の社員研修、大学の講座などの私の講師の仕事も殆どリモートで行われることになり、連日苦手なパソコンを前に四苦八苦しています。

人たちはリモートワークになって、直接会う機会がなくなり、メールでのやり取りや電話で話す時間が減っています。この現象はコロナ禍が終わった後も元に戻ることはなく、働き方やコミュニケーションの仕方が大きく転換していくように感じています。仕事仲間やお客様に遅れずに付いて行くためには、パソコンスキルの向上など、自己研鑽がまだまだ必要そうです。

「人生100年時代」がやって来るそうですので、あと30年あると考えると、新しいことがまたまだ出来そうなのが嬉しい昨今です。

(昭和44年卒)

会員寄稿

神宮の杜にもさかえあれ〜♪

武田太老



我

々昭和50年卒
同期のヒーロー、加藤重雄さんが法政大学野球部監督に就任された。

加藤さんは、昭和47年、鳥取西中から鳥西に進み野球部に入部。鳥西にとって春夏通算19回目の昭和48年夏の甲子園、第55回全国高等学校野球選手権大会に2年生投手兼外野手3番として出場した。行進曲は天地真理の「虹をわたって」。

鳥西は大会5日目第4試合2回戦から参戦し仙台育英に3-10と見事な完封勝利で初戦突破。私は夕やみの甲子園で高歌放吟した「世紀の朝」を生涯忘れることはない。大会12日目第3試合3回戦では、加藤投手も好投リリーフしたが富山

商業に0-1の惜敗。アルプススタンド応援席にスミイチの重みを痛感させた名勝負であった。3年生では、主将、投手で4番。高校公式戦で通算3度のノーヒットノーランを達成した。

昭和50年、法政大学に進む。一つ上の先輩には昭和の怪物、江川卓投手がおり、昭和51年、52年の東京六大学野球リーグ戦2度目の4連覇など法政の黄金時代を経て、昭和53年、4年生では春季リーグ戦5勝、秋季リーグ戦4勝、日米大学野球選手権に出場、優勝した。昭和54年、日本

生命に入社。昭和60年、第56回都市対抗野球選手権大会にて日本生命の初優勝に貢献。そのほか社会人オールド近畿のメンバーとして



加藤重雄氏（法大野球部監督）

世界大会に3度出場した。

現役引退後、県高校野球NHK解説者等を歴任された後、平成28年、母校法政大学野球部コーチに招聘され、今年、令和3年1月に第18代監督に就任された。新型コロナウイルスの感染拡大により、故郷鳥取に帰省もできず寂しい思いをしていた在京鳥西同期に年初早々飛び込んできた吉報であった。

初陣の東京六大学野球・春季リーグ戦は4勝5敗1引分の4位。初戦はリーグ優勝することに成る慶應を相手にエース三浦投手が史上3人目のノーヒットワンラン勝利達成し、好スタート。全試合総力戦で臨み各校と互角に戦った。

加藤さんは同窓会でお会いしても、高校時代と変わらない気さくなお人柄と、現れた瞬間に放たれるオーラは今なお健在である。

この鳥城会会報が発行される頃、秋季リーグ戦開幕が迫っている。見事リーグ優勝されんことを期待するとともに、近い将来、鳥城会の秋の総会に我らがヒーローにご登壇いただき、野球や母校、故郷に対する熱い思いを語っていただけることを今から密かに、そして大いに楽しみにしている。

(昭和50年卒)

株式会社庭吉

中村輝実（昭和44年卒）

有限会社サンエー

山根かおる（昭和44年卒）

手造り蕎麦 薫製 えいが

有田英昭（昭和44年卒）

藤沢市唐沢 1-24-14
046-654-8438

月、火休 営業時間 11:30 ~ 14:30

株式会社レクサー・リサーチ

代表取締役 中村昌弘（昭和52年卒）

東京都中央区日本橋馬喰町 1-5-12-10F
https://www.lexer.co.jp/

鳥城会のご盛会、皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます

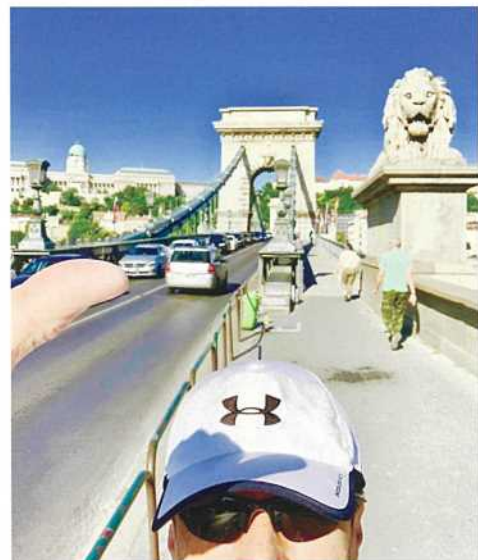
会員寄稿

鳥取マラソンがくれたもの

鈴政 文山



55 歳でマラソンを始めたきっかけは、6年前の鳥取マラソンでした。青春時代を過ごした懐かしい街を、もう一度見てみたいと思ったのです。私は父の転勤で高校の時鳥取に住んでいましたが、卒業後は東京の大学に進学し家族も転勤で鳥取を離れました。その後鳥取を訪れることなく何十年も経ちました。鳥取マラソンに申し込み「よし」と気合を入れて初めてマラソン練習した日は大変でした。自宅近くの河川敷を走りましたが3キロも走ったら足がつって立っていきなり倒れました。呼吸も苦しくなり、身体中



ランニングでドナウ川を渡る

を完走した。その時の感動に気分を良くし、以降北九州マラソン、京都マラソン、東京マラソン、毎年フルマラソンを完走した。61歳になる

から汗が吹き出す始末。マラソン練習を始めた時の私の体重は82キロでした。高校時代こそ野球部で鍛えていましたが、それ以降はほとんど運動らしい運動をしてきませんでした。好きなだけ食べて飲む生活の繰り返し。フルマラソンを完走するためには、何よりまず怠惰な生活で体をこびりついた贅肉を落とし、体重を軽くする必要があります。ところが練習2日目は体全体が筋肉痛で、とてもランニングどころでは

ありません。おまけに右足の膝に激痛が走って、歩くだけでも足を引かずならなければなりません。それでも練習を続けました。参加費を払って東京からの往復航空券も買って前泊するホテルの予約も入れています。何よりマラソンで風を切って走りながら、もう一度鳥取の街を見てみたいという強い気持ちがあったからです。何日か練習を続けていると、辛かった3キロ走が楽に感じられるようになりました。それで次は5

キロ走ってみよう、次は7キロ走ってみよう、と少しずつ距離が伸びていき、55歳になって心も体も頭も老いていくことを実感する中で、前回と同じ距離を楽に早く走れるようになる、もっと長い距離が走れるようになる、それは老いに抗い体が若返っていくような感覚でした。そして迎えた鳥取マラソン当日。涙が出るほど懐かしい西高の前や野球部の練習で走ったお堀端を駆け抜けました。家族と住んでいた社宅跡の周辺や自転車を通った通学路も走りました。そして6時間という制限時間内に42・195キロを完走することが出来ました。その時の感動に気分を良くし、以降北九州マラソン、京都マラソン、東京マラソン、毎年フルマラソンを完走した。61歳になる



プロバンスラベンダー畑を走る

ています。合間に参加するハーフマラソンでは2時間を切るタイムを出せるようになりました。体から贅肉が削げ落ち体重は60キロを切りました。おしゃれな服装が似合うようになり、髪の毛がふさふさになり、食欲が戻り、夜はベッドに入ると一瞬で爆睡できるようになりました。さらに脳の血管に動脈瘤が見つかったのですがマラソンをすることで消滅しました。61歳になる

現在では毎月200キロ走っています。海外旅行に行くことも先ずランニングします。走って観光すると交通費がかからない上健康にいいし、現地の人や雰囲気にも触れる楽しみがあります。コロナのため世界中でマラソン大会が中止に追い込まれましたが、再開すればまたどんどん参加しようと思っています。最終目標はサハラ砂漠マラソン完走です。(昭和54年卒)

株式会社 アカウンティングワークス 花房・広田税理士法人

代表取締役 公認会計士/税理士 **花房幸範**

〒104-0032
東京都中央区八丁堀 1-4-5
川村八重洲ビル 5階

TEL : 03-4586-1051
FAX : 03-6893-4748
HP : acwks.com

(株)グラン・クリュ食工房

代表取締役 河崎妙子 (昭和53年卒)

鳥取にレストランを開いて10年。
地元の食材を生かした創作料理の研究を重ねております。
帰鳥される折はぜひお立ち寄りくださいませ。

musee



『カフェ・ダール ミュゼ』

鳥取県立博物館内
☎ 0857-20-2520



『アジアンリゾートラウンジ陶庵』

鳥取砂丘コナン空港内
☎ 0857-31-0007

会員寄稿

SNSで知り合いを相互に利活用

宇野 齊



なので、過去十年ほどを確認し、例え話はなるべくその中から出すようにしています。

皆さんも体験してきたとおり、この十年のコミュニケーション・メディアの変遷は大変激しかった。携帯電話からスマートフォン（スマホ）の普及に伴って、社会ネットワークの新しい基盤メディアであるソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）も展開されてきました。

学生も中高生との頃からスマホとSNSを使い始め、友人や必要な相手との相互連絡が常時できる状態を維持しています。進学校でもそれ以前の友人とのリンクを切ることはありません。教員を含むゼミでの連絡方法も、大学の情報システムも折り混せて、電子メールからグループメール、メーリン

フアッション等も。とはいえ彼ら彼女らにとっては新しい

い物事でも、実は私達世代がかつて経験した物事の現代



宇野齊ゼミのメンバーと

風リフォームであるものもあります。そう気づくよう30年ぐらい前までを遡って調べてもらいます。そのために親御さんと話してもらおうと高校生の頃までは違う会話が生まれるようです。

二十歳位の方々がどんなことに興味を持っていて、例えばTwitterの@unozemiから「宇野ゼミぶろぐー」をご覧になってみてくださ。まだしばらく、あと一昔分くらいは続く見込みです。（昭和54年卒）

編集後記

世界的なパンデミックとなった2020年。また、大きな災害の度、人とのつながりの大切さを感じる今日この頃。鳥西卒業後、色彩の記憶は、やはり「しゃんしゃん祭り」。2014年「全員が祭り衣装を着用」「同じ振りで5分以上踊る」を1688人でギネス認定。シンブルな目標が大きな記録達成と新たな縁広がり。わが母校も2023年で創立150年。未来に繋がる縁を広げられたらと思います。

児嶋江麻（昭和60年卒）

西高が19回目の甲子園出場に沸いた夏、ペルセウス座流星群ピークの日でした。同級生数人で友人宅に泊り、夜中まで騒いだ後、皆で深夜の西高グラウンドへ出かけ、寝転んで星空を眺めました。澄んだ空に瞬く幾千の星々と降り注ぐ流れ星、あれから40年、ずっと目に焼き付いています。皆さんの寄稿を読みながら、その星空の事を考えました。その時の友人たち、今でもオンラインで飲み会をやったりしています。

花原広明（昭和59年卒）

For the Patient

理事長
井口 靖浩

私たちの法人では、医療だけではなく介護や在宅とも連携しながら、患者さま利用者さまに対して、人生を笑顔で、明るく、前向きになって頂ける「トータルケア」を目指して参ります。

鳥城会副会長 昭和51年卒業



医療法人社団 自靖会

自靖会は、医療・介護・在宅の連携を実現し、地域の発展に貢献致します。

自靖会 TEL: 03-5661-3872

自靖会 親水クリニック

井口腎泌尿器科 船堀

介護老人保健施設 めぐみ

ヴィラドゥのぞみ

訪問看護ステーション あいゆう
在宅総合支援センター セセラぎ

医療法人社団 光靖会

光靖会は、専門外来と人工透析の診療を通じて皆様に信頼されるクリニックを目指します

光靖会 TEL: 03-6231-5931

井口腎泌尿器科 亀有

井口腎泌尿器科・内科 新小岩

大貫内科クリニック

5/1 OPEN 入居者募集

ヴィラドゥのぞみ 介護付有料老人ホーム

東京都江戸川区東小松川1丁目1-17

03-5879-6304